

体験プログラム一覧

体験	時間	人数	備考	価格(税込)
場内案内散策	30~120分	20~300人	60分以上で摘み取り野菜試食付き 『基本 60分 1,500円』 60名様以上は要ローテーション	1,000~3,000円
植樹体験	40~60分	20~300人	事前に看板に名前ほり 60名様以上は要ローテーション	1,500円
種アート	40~60分	20~300人	タネを使った絵葉書の作成	1,000円
ドローン記念撮影	15~20分	20人~	ドローンを使った写真、動画撮影	15,000円
5つの種 ツアー	120~300分	5~30人	陸前高田の過去から未来を陸前高田市内を周遊しご案内いたします。	6,000円

* 60名様以上は食事や、その他の体験と組み合わせて実施御願いたします。

■場内案内散策

SDGsや自然相互の関わり合いについて園内を説明しながらご案内いたします。

* キーワード：SDGs、農業、土、ソーラーシェア、エネルギー、木材利用

■植樹体験

津浪の被害を受けた大地に「木」を植え、森づくりについて学びます。

1グループ1本植樹し、名前を記載した看板を植樹した場所に設置していただきます。

■種アート

元々は廃棄される予定だった種を利用し、絵葉書を手作りしていただきます。

■ドローン記念撮影

上空から記念撮影を行います。(雨天、強風時中止)

■5つの種ツアー

- ・ 陸前高田市内を見渡せる高台と米沢商会様案内 90分
- 東日本団震災伝承館 60分 こちらはガイド付きません
- 高田松原コース 90分
- オーガニックランドコース 120分
- 合計 300分 6時間の1日滞在コース
- 1日を通じて、陸前高田の過去~未来の軌跡を5つの種と共に体験します。



ご利用者様の感想

■ 場内案内散策（野菜の試食体験）

実際に現地に来て場内案内を聞いている中で、震災の害の大きさや、復興の進み具合を体感できた。
（中学校の修学旅行生 東京都）

土や森、海等普段当たり前にあるものを改めて考えるようになった。
【ありがとう】や【いただきます】の意味を考えて毎日を過ごそうと思った。
（中学校の修学旅行生 岩手県）

野菜の種類や種の違い、味の違いを感じられることができた。
パプリカの種類によってこんなに味が違うのは初めて知った。
普段は気にしていないが野菜の種類や種についても調べてみようと思った。
（高校の修学旅行生 岩手県）

資料を基にクイズを交えて現地で説明を聞く為、震災や復興だけでなく、農業、環境、エネルギー等
わかりやすい説明であった。その後の食事にも内容をつながっていてよかった。
（旅行会社の方 岩手県）

震災復興からと農業の再生、土づくりについても、様々なところと連携して取組を進めている状況がわかりやすく
説明してもらい、研修の1コマとして充分であった。
（野菜生産部会 青森県）

ご利用者様の感想

■植樹体験

植えた木と同じように、成長している未来の姿を想像し、また陸前高田にまた行きたいと思った。
(中学高の修学旅行生 東京都)

木を植える意味や木の役割について考えるきっかけになった。
根を張るのに、1年以上もかかるのは初めて知った。
(高校の修学旅行生 岩手県)

事前に札に名前を書くことで、植樹に対する意識づけができました。
(中学校の先生 千葉県)

■5つの種ツアー

ただ訪問するだけでは知りえないエピソード等を動画を通じでわかりやすい説明だった。
1日が長いかなと思ったが、集中して聴き、戻っても行動につながるような体験ができた
(会社研修 東京都)

分割して事前学習や事後学習に取り入れるものいいかと感じた。歴史の流れや背景を通じて、
体系的に説明を聞く機会があるのは良かった。
(教員の方 東京都)

ご利用者様の感想

■種アート

こんなに種に種類があるとは知らなかった。葉書作りも最初は戸惑ったがやってみると楽しかった。
(中学高の修学旅行生 岩手県)

色のついた種を葉書に貼る作業は意外と熱中してしまった。
家族に見せて種を話をしあげようと思う。
(中学高の修学旅行生 岩手県)

廃棄されている種が多くあることを初めて知った。
生物の授業での内容を思いだし、学校での授業内容が社会で実用的な知識として活用されているのだと感じた。
(高校の修学旅行生 岩手県)

種メーカーがあり、品種改良に長い年月が費やされていることを初めて知った。
分業されている社会の中で食に関して、川上から川下までを考えるきっかけとしてよいプログラムだと思います。
(旅行会社の方 岩手県)

■ドローン記念撮影

いつもとは違った形で記録に残せるのは良いと思いました。
(小学校の先生 岩手県)